



土佐風 大空を舞う

市内の新春風揚げ大会

1月16日(日)野市ふれあい広場で「第36回三代交流新正風揚げ大会」同23日(日)香我美町徳王子八丁で「新春風揚げ大会」が行われ、たくさんの土佐風が冬空を彩りました。

風に付けた竹かごから景品券をばらまく「トバシ」では、待ってましたとばかりに子どもから大人までがぞくぞくと参加。竹かごが開くと、風に舞い落ちる券をわれ先につかもうと土煙を上げながら一斉にかけ出し、手にした券をたくさんのお菓子などに嬉しそうに交換していました。



香南の歳末市

市内3カ所で開催された歳末市

年の瀬の12月29日(水)、香我美町のあぐりのさとで「年末市」、夜須町の住吉漁港で「山海交流市場」が、また30日(木)には、吉川町の天然色市場で「歳の市」が開催されました。

どの地域の市も開店するやいなや、お正月飾りや食材を求める大勢のお客さんが詰めかけ大盛況。売り子さんの笑顔や威勢の良い声が印象的で、一年を締めくくる商いにふさわしい賑やかな市となりました。

あぐりのさとの年末市

店舗の軒下には、正月飾りがずらりと並び、店内には山のように積み重ねられたみかんが目を引きました。豊富な品数にお客さんは大喜びで、品物は飛びように売れていました。



住吉の山海交流市場

大きなハマチや長太郎貝、イセエビなど年末年始にふさわしい商品が、住吉漁港に勢ぞろい。

また、地元農家の採れた野菜や嶺北肉などもあり、山と海の幸を求めるお客さんで賑わっていました。



天然色市場の歳の市

無料のどろめ汁や餅なげなどで、お客さんに感謝の気持ちを込めた歳の市。先着500人のどろめ汁は、お客さんの心と身体を温めました。手作りの手巻き寿司や捕れたて鮮魚、マグロの解体販売など品数もイベントも盛りだくさんでした。



一年の締めくくりに

第50普通科連隊「駐屯地年末行事」



昨年12月22日(水)香我美町の陸上自衛隊高知駐屯地で、移駐前から恒例となっている年末行事の「餅つき」が行われました。餅つきは8コ部隊が7カ所で行い、招待した隊員の家族や自衛隊関係者、地元の代表者らに、つきたてのお餅や、豚汁などを振る舞いました。訪れた家族は「全国を転々とする生活ですが、高知は人も気候も“あたたかくて”とても好きです」「主人の職場環境や仲間を知る良い機会になりました」と話してくれました。この日の駐屯地は、隊員の威勢の良いかけ声と家族の笑顔が印象的でした。

Happy New Year 動物園

のいち動物園「新春餅まき会」



1月2日(土)・3日(日)県立のいち動物園でお正月イベントが開催されました。この日は快晴。大勢の家族連れが訪れ、園内では元気な動物たちに歓声が響きました。

ゲート広場の「もちなげ」では、うさぎの着ぐるみが登場し大活躍。「こっちも投げつ」と歓声があがり、子どもたちは寒さを忘れて大はしゃぎでした。また、動物科学館では、うさぎの絵本などが展示され家族連れが楽しみました。

只今、動物園では“プチハイエナ”の名前を公募中です。どんな名前になるか、今年も楽しみな動物園です。